

門前町商店街

門前町商店街のそれぞれの店は、独自の湧泉を持っています。水源は同じですが、多くの店が各自の泉に遊び心のある愛称を付けています。たとえば、地元の銀行の水は、お金に掛けた冗談として「金の水」と呼ばれています。これらの愛称は、阿蘇の住民と地域の天然資源である水との間にある深いつながりを示しています。

歩いて見てまわれる商店街の通りは、阿蘇神社に続いています（「門前」は神社の門の前という意味です）。この通りには、飲食店やカフェ、そして新鮮な阿蘇の農産物やお土産、焼き立ての食べ物を売る店が立ち並んでいます。